

# GW (ゴールデンウィーク) をどう過ごされますか？

## 日本の世界の 『 絣 nuno展 』 かすりぬの

4月23日(水)  
~ 5月4日(日)  
但し4/28(月)は定休日です

花莫産(掛川織り)ができるまで

蘭草の栽培

蘭草(イグサ)の栽培は寒い冬に水田に苗を植えて夏に刈り取る。厳しい作業と多くの手間を要す。

蘭草のチェック

一番上質のイグサを、入念に選別する。イグサの長さは主に130cm以上の中太で径が揃ったもの。

デザイン

長年の経験で色彩のバランスを考慮し、新しく染めたイグサを選んで構成する。頭に描いたものを実際に少量ずつ織り、柄を決める。

染め

染めは温度とタイミングを計って水を差し、染まりやすくする。イグサは育った田によって染まり具合が変わる。ムラ無く染まるように長いイグサを一本一本慎重にほぐす。

織り

掛川織りは築後地方独特の織りで花莫産の逸品である。使用する綿糸はイグサとの抵抗が大きく織りにくいが、自然のイグサには天然素材を使わなければならない。

天日干し

イグサのくせ直しをする加湿(かし)の水分を飛ばすために、裏側を天日干しする。1時間ほどで充分乾燥する。

長さそろえ

経糸だけを切るように両刃の刃物で、サイズに合わせて長さを切りそろえ、仕立てる。

仕上げ

表面をヘチマでこすり、余分な染料をぬぐい取り艶を出す。

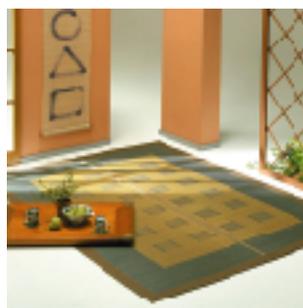
日本だけではなく世界中に絣系(かすりい)を使った織物があります。国内の久留米絣はもとより、塩沢紬、十日町紬などさまざまな紬や大島。

また諸外国、特にアジアのインド綿絣、インドシルク、インドネシアのイカット、麻絣などをお手に取ってご覧ください。

## 花莫産模様 (はなごさもよう)

九州筑後の掛川織で織られたインテリアごさを御紹介します。

いままでのゴザのイメージを一新する逸品揃いです。これからの季節にいかがでしょうか？



## 同時開催

## 単衣と薄物の会

4月23日(水)~5月4日(日)

きよべ一階にて開催

きもの雑誌の表紙を飾る紹の訪問着も陳列します。

# かわらばん

発行

きよべ呉服店

0120-62-0227

蔵布都 藍

0763-62-3118

城端にしまち通り

FAX 0763-62-3733

WebSite(URL)

[www.craft-ran.com/kiyobe](http://www.craft-ran.com/kiyobe)

「店長のきもの日記」

(ほぼ毎日書き込み中)

[www.craft-ran.com/kiyobe/kimono.html](http://www.craft-ran.com/kiyobe/kimono.html)

「これからあるイベント案内」

(町内のイベントも載せています)

[www.craft-ran.com/ht/event.html](http://www.craft-ran.com/ht/event.html)

「店長の道楽三昧」

(店長の個人サイト、内容薄し)

[www.craft-ran.com/seibe/](http://www.craft-ran.com/seibe/)

## いま売れてます

### 兎の和人形

熊本で作られた木綿の手作りうさぎです。ひとつひとつ表情が違い、ませこいことにきものを着て、お太鼓結びにしています。

(900円)



当店標準価格	紺一色染	二色ボカシ	紺鳳凰柄
一間(180cm)	13,000円	13,500円	13,500円
一間半(270cm)	17,500円	18,500円	18,000円
二間(360cm)	22,000円	23,000円	23,000円
二間半(450cm)	26,000円	27,000円	27,000円
三間(540cm)	30,000円	31,500円	31,500円
三間半(630cm)	34,000円	35,500円	35,500円
四間(720cm)	38,000円	40,000円	40,000円
四間半(820cm)	42,000円	44,000円	44,000円
五間(910cm)	46,000円	48,000円	48,000円

表をご覧ください、綿60ブロード生地に家紋を二つ染め、家名を染めて、共色チチ布付き仕立にしました。幕縄と六寸紫房込みの価格です。

ご一報頂ければ、採寸見積もりにうかがいます(見積無料です)

お気軽にフリーダイヤルにお電話ください。0120-62-0227

## 他町の専門店より安い！ お祭り幕を 新調しませんか

### 「ご提案」

曳山祭にきものを

着ませんか？

五月十四日(宵祭)

十五日(本祭)

城端曳山祭は情緒あふれる、きもの姿の似合うお祭りです。

一見、山町の男衆だけの祭のようですが、きものを着て見物に出かけるだけで、その姿は祭の一部となります。意図せずとも祭に参加したことになります。

なにも盛装する必要はありません。小紋でも紬でも：タンスの中にあるカジユアルな装いで良いのではないのでしょうか。

きものを着て歩くだけで今までは違った曳山祭が見えてくるかもしれません。

他町のお友達も是非お誘いください。

### 結果報告

「城端しだれ桜まつりにきものを着ませんか？」と西上呉服商組合で初めて募集したところ、十二日は悪天候にも関わらず三名様、十三日は六名様様の参加をいただきました。ありがとうございました。

## 三行広告

ついに冬眠から目覚めた！今年最初のお寺まつりマ開催日は五月四日(清部)

このチラシは「菜彩や」さんの裏面を使わせていただいております。多謝。